

V. 福岡県主催委託事業 (ナースセンター・事業部研修)

1. 看護職員復職研修事業（県委託）

- 1) 病院等に就職したい方のための再就職支援研修
- 2) 介護保険施設等に就職したい方のための再就職支援研修
- 3) 再就職のための看護技術セミナー（採血・注射編）
- 4) 再就職のための看護技術セミナー（喀痰吸引編）
- 5) 再就職のための看護技術セミナー（感染管理編）

2. 訪問看護師養成講習会（県委託）

- 1) 訪問看護師養成講習会（入門編）
- 2) 訪問看護師養成講習会（新任期）
- 3) 訪問看護師養成講習会（管理期）

1. 看護職員復職研修事業（県委託）

1) 病院等に就職したい方のための再就職支援研修

- (1) 目的：看護職の免許保有者で現在看護職として未就業の者が、最近の看護に関する知識及び技術を再習得し看護職として再就職への意欲向上や就職につながる
- (2) 目標：①看護職として、必要な基本姿勢と態度について、再認識できる
②医療・看護の現状を理解できる
③最新の知識・技術を学び、再確認できる
④再就職への不安が軽減できる
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職
- (5) 受講料：無料
- (6) 研修プログラム

	日程		内容	講師
	1回目	2回目		
1日目	6/2 (木)	11/7 (月)	看護を取り巻く動向 / 看護職の役割 / 雇用形態について知る / 就職先を選ぶ基準 / 再就職に向けての準備（家族との調整・自己学習等）	福岡県看護協会 大和 日美子
			ナースセンター活用 / 実習オリエンテーション / 自己紹介	福岡県ナースセンター 就労相談支援員
			医療・看護事故とは / 看護師がよく遭遇するヒヤリハット事例と事故対策（転倒転落・与薬等）薬の知識 / インシデント・事故発生時の対応	九州医療センター 古池 佳代子
2日目	6/14 (火)	11/10 (木)	標準予防策について / 看護場面における感染防止対策の実際	飯塚病院 丸谷 知実
			身体的なアセスメントをするための基本的な知識	大牟田天領病院 藤崎 智文
3日目	6/23 (木)	11/15 (火)	施設見学実習 *受講者近隣施設	
4日目	6/28 (火)	11/21 (月)	看護記録の基礎知識（目的・意義・法的位置づけ） / 看護記録のポイント / 電子カルテの仕組み	福岡徳洲会病院 豊岡 恵美子
			薬の作用 / 医療薬品分類 / 間違いやすい薬剤 / 添付文書	福岡大学筑紫病院 今給黎 修
			再就職における応募書類の作成・面接について	福岡中央公共職業安定所 坂田 一平
			研修まとめ（再就職支援に向けて）	福岡県ナースセンター 就労相談支援員

(7) 受講状況 (人)

回数	定員	応募者数	決定者数	受講者数	就職者数
1回目	40	12	17	11	3
2回目	40	12	17	12	5

※就職者数は3月末日までの実績を掲載

(8) アンケート結果 (%)

理解度 (N=11)	項目	できる	やや できる	あまり できない	できない	未回答
(N=10)	2回目【11/7・11/10・11/15・11/21】	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0

(%)

役立ち度 (N=11)	項目	役立つ	やや 役立つ	あまり 役立たない	役立たない	未回答
(N=10)	2回目【11/7・11/10・11/15・11/21】	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0

(9) まとめ

座学と施設見学実習を実施し病院での看護職の役割や機能、病棟での1日の流れなど「イメージが付き、復職に対して前向きになることができた」との声が聞かれていた。76%の人が「就労への自信が持てた」80.9%の人が「就労の意欲が高まった・やや高まった」と回答しており研修の目的は達成している。申し込み後「就業の決定」「子供の体調不良」などによるキャンセルや受講者から「研修期間が長く受講しにくい」「子供の体調不良時に自宅からリモートで参加できる方法があるといい」などの声が上がっていた。令和5年度よりeラーニングの導入、既存の「介護保険施設等に就職したい方のための再就職支援研修」と統合し、また施設見学実習を選択性にする事でより学びやすい環境作りを行うこととした。

1. 看護職員復職研修事業（県委託）

2) 介護保険施設等に就職したい方のための再就職支援研修

- (1) 目的：看護職の免許所有者で現在看護職として未就業の者が、介護保険施設における看護の基礎知識及び技術を学ぶことで興味や関心が高まり、看護職として再就職への意欲向上や就職につながる
- (2) 目標：①介護保険施設等の看護の役割や機能を理解できる
②介護保険施設等の看護の実際を学び理解を深められる
③介護保険施設等の看護について興味や関心が高まる
④再就職への不安が軽減できる
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職
- (5) 受講料：無料
- (6) 研修プログラム

	日程	学習内容	講師
1日目	10/6 (木)	地域包括ケアシステム / 介護施設の機能 介護施設等における看護の役割について / 介護施設等 における多職種協働について	看護小規模多機能型 居宅介護すびか☆くるめ 真木 隆子
		感染予防策の基本 / 標準予防策の実際 / 介護施設にお ける感染への対応	戸畑けんわ病院 佐藤 広子
2日目	10/20 (木)	施設見学実習	
3日目	10/28 (金)	福岡県における介護・高齢者福祉の現状 / 施設にお ける看護職と介護職・介護支援専門員の連携	福岡県老人福祉施設協議会 松尾 宗敏 特別養護老人ホーム八女の里 松熊 享子
		研修の振り返り / ナースセンター紹介	研修担当
		嚥下のメカニズムを知る / 安全に食べるための姿勢と 食事支援	福岡大学筑紫病院 薦田 千明

(7) 受講状況 (人)

定員	応募者数	決定者数	受講者数	就職者数
30	11	11	6	4

※就職者数は3月末日までの実績を掲載

(8) アンケート結果 (%)

理解度 N=6	できる	やや できる	あまり できない	できない	未回答
	50	50	0.0	0.0	0.0

(%)

役立ち度 N=6	役立つ	やや 役立つ	あまり 役立たない	役立た ない	未回答
	50	50	0.0	0.0	0.0

(9) まとめ

応募者数が少なく追加募集など行った。応募後も「看護師としての就業がきまった」「看護師以外に従事中で、休みがもらえない」等の理由によりキャンセルが重なり、最終受講者は6名であった。少ない人数ではあったが、受講者からは「実習先の看護師に話を聞く機会を得られ働くイメージがついた」など意見が聞かれた。受講後のアンケート結果からも研修の目的や目標は達成できていると評価する。この研修は、令和5年度より既存の「病院等へ就業したい方のための復職研修」と統合し実施する。

1. 看護職員復職研修事業（県委託）

3) 再就職のための看護技術セミナー（採血・注射編）

- (1) 目的：看護職の免許保有者で現在看護職として未就業者の者が、採血・注射に関する知識・技術を再習得し、看護職として再就職への意欲向上や就職につながる
- (2) 目標：①採血・注射に関する知識及び技術を再確認できる
②知識・技術を再習得することで、再就職への不安が軽減できる
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業者で6か月以内に就職を希望する看護職
- (5) 受講料：材料費 1,000 円
- (6) 研修プログラム

回数	日程	内容	講師/演習補助
1回目	5/27（金）	真空管採血（直針・翼状針）・点滴静脈注射についてDVD学習・講義・演習	九州大学病院 永松 知夏 / 村上 真緒 / 古家 伸子
2回目	6/29（水）		福岡大学病院 竹下 恵美 / 合谷 裕子
3回目	7/11（月）		九州大学病院 永松 知夏 / 村上 真緒 / 古家 伸子
4回目	7/28（木）		北九州市立医療センター 駒谷 祥子 / 古賀 亜佐子
5回目	8/8（月）		久留米大学 前野 里子 / 山田 泰子
6回目	8/17（水）		九州大学病院 永松 知夏 / 村上 真緒 / 古家 伸子
7回目	9/9（金）		福岡県看護協会 田原 麻子
8回目	10/18（火）		九州大学病院 永松 知夏 / 村上 真緒 / 古家 伸子
9回目	11/14（月）		福岡市民病院 新川 晃子 / 山崎 くるみ / 本松 業積
10回目	12/22（木）		福岡市民病院 新川 晃子 / 山崎 くるみ / 本松 業積
11回目	R5年 1/19（木）		福岡市民病院 新川 晃子 / 山崎 くるみ / 本松 業積
12回目	R5年 2/14（火）		福岡市民病院 新川 晃子 / 山崎 くるみ / 本松 業積

(7) 受講状況

(人)

回数	日程	定員	応募者数	決定者数	受講者数	就職者数
1回目	5/27（金）	20	22	22	19	12
2回目	6/29（水）	10	12	12	11	10
3回目	7/11（月）	20	21	21	18	9
4回目	7/28（木）	10	14	14	12	3
5回目	8/8（月）	10	10	10	7	5
6回目	8/17（水）	20	17	17	16	11
7回目	9/9（金）	10	5	5	4	2
8回目	10/18（火）	20	20	20	15	9
9回目	11/14（月）	20	15	15	12	8
10回目	12/22（木）	20	17	17	15	9
11回目	R5年 1/19（木）	20	12	12	12	7
12回目	R5年 2/14（火）	20	15	15	11	7

※就職者数は3月末日までの実績を掲載

(8) アンケート結果

(%)

理解度	回数	できる	やや できる	あまり できない	できない	未回答
	1回目 (N=19)	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3
	2回目 (N=11)	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0
	3回目 (N=18)	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0
	4回目 (N=12)	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	5回目 (N=7)	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0
	6回目 (N=16)	68.8	31.2	0.0	0.0	0.0
	7回目 (N=4)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	8回目 (N=15)	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0
	9回目 (N=12)	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0
	10回目 (N=15)	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0
	11回目 (N=12)	66.7	25.0	0.0	0.0	8.3
	12回目 (N=11)	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0

(%)

役立ち度	回数	役立つ	やや 役立つ	あまり 役立つ	役立つ	未回答
	1回目 (N=19)	78.9	15.8	0.0	0.0	5.3
	2回目 (N=11)	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0
	3回目 (N=18)	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0
	4回目 (N=12)	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	5回目 (N=7)	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0
	6回目 (N=16)	68.8	31.2	0.0	0.0	0.0
	7回目 (N=4)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	8回目 (N=15)	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0
	9回目 (N=12)	91.7	8.3	0.0	0.0	0.0
	10回目 (N=15)	93.3	6.7	0.0	0.0	0.0
	11回目 (N=12)	83.3	0.0	0.0	0.0	16.6
	12回目 (N=11)	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0

(9) まとめ

新型コロナウイルス感染症拡大により、サテライト開催（久留米・筑豊）が出来ず、本所開催へ変更し実施した。令和4年度より定員を15名から20名、受講要件も条件付きで「派遣登録者」「就業中の方」にも枠を広げ、申し込み総数は190名であったが、就業決定や開催地変更によるキャンセル等で受講者は152名であった。受講者からは「前職が施設であったため、採血など医療行為がなく年々自信がなくなり不安だった。講義だけでなく手技をやってみて大変役にたった」「今回得た感覚を大切に再就職しようと思う」などの声が聞かれている。アンケート結果からも研修の目的や目標は達成していると考えられる。

1. 看護職員復職研修事業（県委託）

4) 再就職のための看護技術セミナー（喀痰吸引編）

- (1) 目的：看護職の免許保有者で現在看護職として未就業の者が、喀痰吸引に関する知識・技術を再習得し、看護職として再就職の意欲向上や就職へつながる
- (2) 目標：①最新の喀痰吸引に関する知識及び技術を再確認できる
②知識・技術を再習得することで、再就職への不安が軽減できる
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業者で6か月以内に就職を希望する看護職
- (5) 受講料：無料
- (6) 研修内容：①喀痰吸引に必要な基礎知識
②口腔内吸引・鼻腔内吸引：演習
③気管内吸引：演習
- (7) 講師：福岡大学病院 押川 麻美 演習補助：福岡大学病院 安倍 朋子 / 安武 麻衣
- (8) 受講状況 (人)

回数	日程	定員	応募者数	決定者数	受講者数	就職者数
1回目	7/14（木）	20	22	22	18	12
2回目	10/17（月）	20	18	18	14	8
3回目	R5年2/15（水）	20	19	19	14	7

※就職者数は3月末日までの実績を掲載

(9) アンケート結果 (%)

理解度	回数	できる	ややできる	あまりできない	できない	未回答
	1回目 (N=18)	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0
	2回目 (N=14)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0
	3回目 (N=14)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0

(%)

役立ち度	回数	役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	役立たない	未回答
	1回目 (N=18)	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0
	2回目 (N=14)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0
	3回目 (N=14)	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0

(10) まとめ

受講者より「講義内容がとてもわかりやすく、自分の知識と照らし合わせ受講できた」「昔の方法しか知らなかった。自信に繋がりました」との声が聞かれている。講義の他、演習では実際の現場の状況を具体的に聞くことができ就業に向けてイメージが湧きやすく実践に活かせる内容となっている。アンケート結果からも、一定の評価を得ており研修の目的や目標は達成できていると評価する。

1. 看護職員復職研修事業（県委託）

5) 再就職のための看護技術セミナー（感染管理編）

- (1) 目的：看護職の免許所有者で現在看護職として未就業の者が、感染管理に関する知識・技術を再習得し看護職として再就職への意欲向上や就職へつながる
- (2) 目標：①最新の感染管理に関する知識及び技術を再確認できる
②知識・技術を再習得することで、再就職への不安が軽減できる
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：福岡県在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職
- (5) 受講料：無料
- (6) 研修内容：①標準予防策について
②衛生的手洗い：演習
③個人防護具（PPE）の着脱：演習
- (7) 講師：九州がんセンター 村武 明子
- (8) 受講状況

(人)

回数	日程	定員	応募者数	決定者数	受講者数	就職者数
1回目	5/25（水）	20	14	14	13	6
2回目	9/28（水）	20	13	13	7	7
3回目	12/7（水）	20	15	15	9	6

※就職者数は3月末日までの実績を掲載

(9) アンケート結果

(%)

理解度	回数	できる	ややできる	あまりできない	できない	未回答
	1回目（N=13）	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2回目（N=6）	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	3回目（N=9）	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0

(%)

役立ち度	回数	役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	役立たない	未回答
	1回目（N=13）	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2回目（N=6）	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0
	3回目（N=9）	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(10) まとめ

台風の影響により2回目の日程の変更を行い開催した。日程の変更により受講者は減少したが無事に終了した。演習では、N95マスクの装着など時代に即した内容を追加し実施した。「感染予防に関する物品や対策がかなり変わっていたが、学び直すことで安全に看護が行える知識が付いた」「自分の足りない部分が目に見えてわかり勉強になった」などコメントがあり、受講後のアンケート結果からも研修の目的や目標は達成できていると評価する。

2. 訪問看護師養成講習会（県委託）

1) 訪問看護師養成講習会（入門編）

- (1) 目的：質の高い訪問看護を安定的に提供するために訪問看護師の人材確保・定着を図る。
- (2) 目標：①訪問看護の概要を理解し、「訪問看護がやれそう」「やってみよう」という気持ちになれる。
②訪問看護に新たな活躍の場を見出し、就労意欲を高めることが出来る。
③訪問看護を目指す看護職が実際に一歩踏み出すための動機づけを強化できる。
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：①プラチナナース（定年退職後や定年退職を迎える看護職）
②訪問看護に関心がある、または訪問看護を目指したい看護職
- (5) 受講料：無料（資料代：5,000円）
- (6) 研修プログラム

日程	講義内容	講師
11/30（水）	訪問看護概論 ～訪問看護とは～	福岡みらい病院 井手 麻利子
	訪問看護における感染予防策	きゅ訪問看護ステーション 花田 直樹
12月～R5年1月	訪問看護ステーション実習	県内 訪問看護ステーション
R5年1/30（月）	訪問看護におけるフィジカルアセスアセスメント	浜の町病院 大久保 志保
	訪問看護の魅力 新任訪問看護師の実践発表	楽しくサポートセンターレスピケアナース 山田 真理子
	セカンドライフに備える生活設計	オスカー社会保険労務士法人 井上 泉
	訪問看護ステーションでの就業について	福岡県ナースセンター 田原 麻子

(7) 受講状況 (人)

定員	応募者数	決定者数	受講者数	修了者数
30	16	16	15	14

公開講座 受講状況 (人)

日程	定員	応募者数	決定者数	受講者数
R5年1/30（月）	20	5	1	1

※ R5.1/30(月) は公開講座

(8) アンケート結果 (%)

理解度 (N=15)	できた	まあまあ できた	あまり できなかった	できなかった	未回答
	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0

(%)

役立ち度 (N=15)	役立つ	やや 役立つ	あまり 役立たない	役立たない	未回答
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(9) まとめ

今年度2年目となるが、当初の申込締切時点では応募が少なく、公開講座の応募も昨年度より大幅に減少した。対象にあるプラチナナースの受講者（50～60代）は全体の26.6%であり、プラチナナースを想定して年金制度等の講義を公開講座として組み込んだが、対象年齢ではない人が多く難しさを感じる人が多かった。

見学実習では、受講者より「病院と在宅の違いが分かり、訪問看護が初めてでも、訪問看護のやりがいや楽しさが伝わってきて、不安はあるがいつかは訪問看護をやってみたいと思った。」等の前向きな意見が多く聞かれ、興味・関心が高まった、今後やってみたいという回答が多くみられた。

2. 訪問看護師養成講習会（県委託）

2) 訪問看護師養成講習会（新任期）

- (1) 目的：訪問看護に従事するもしくは従事しようとする看護職が訪問看護に必要な基本的知識・技術を習得することでケアの質の向上、就労意欲の向上、就労定着を強化する。
- (2) 目標：訪問看護に必要な知識・技術を修得し、正確で安全な訪問看護を実践できる。
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：訪問看護に従事して3年未満の看護職（従事予定者を含む）
- (5) 受講料：無料（資料代：22,000円）
- (6) 修了証：実施主体が受講要件を満たした者に発行
- (7) 研修プログラム

日程	講義内容	講師
7/12～9/30	訪問看護eラーニング（日本訪問看護財団訪問看護eラーニング）：自己学習	
7/12（火）	訪問看護概論 ～訪問看護行政の動向～	福岡県高齢者地域包括ケア推進課 若松 倫子
	訪問看護の役割・機能・特性・諸制度の概要 ～地域包括ケアシステムにおける訪問看護の役割～	楽らくサポートセンターレスピケアナース 山田 真理子
8/31（水）*	在宅療養者への感染対策	久留米大学病院 三浦 美穂
9/13（火）	訪問看護展開論	良創夢訪問看護ステーション 片田 弥生
	訪問看護に求められるコミュニケーションスキル	有限会社コミュニケーションデザイン研究所 渡邊 直子
10/11（火）*	在宅における急変時の看護	土倉内科循環器科クリニック 土倉 万代
	在宅における摂食・嚥下の看護	訪問看護ステーション「ひろしま」 安原 明美
11/16（水）*	在宅看護におけるスキンケア	訪問看護ステーションはんずあい 岡本 加代子
11/28（月）	エンド オブ ライフケア	訪問看護ステーションつばさ 小野 幸代
	情報交換会	在宅支援・訪問看護委員会委員

*8/31（水）・10/11（火）・11/16（水）は公開講座

10月	訪問看護ステーション実習（1日）
-----	------------------

(8) 受講状況 (人)

定員	応募者数	決定者数	受講者数	修了者数
50	40	38	38	37

公開講座 受講状況 (人)

日程	定員	応募者数	決定者数	受講者数
8/31（水）	20	2	1	1
10/11（火）	20	10	9	8
11/16（水）	20	9	9	9

(9) アンケート結果 (％)

理解度 (N=38)	できた	まあまあ できた	あまり できなかった	できなかった	未回答
	65.8	34.2	0.0	0.0	0.0

(％)

満足度 (N=38)	できた	まあまあ できた	あまり できない	できない	未回答
	78.9	21.1	0.0	0.0	0.0

(％)

役立ち度 (N=38)	役立つ	やや 役立つ	あまり 役立たない	役立たない	未回答
	89.5	10.5	0.0	0.0	0.0

(10) まとめ

コロナ禍で集合研修日数を減らし、実習先を訪問看護ステーション実習のみとした。受講しやすいプログラムに変更したが、受講者数は昨年度よりも減少した。受講者からは、演習を通して受講者間の交流が持たれ、意見交換や情報共有の場となっていた。昨年度から開始しているeラーニングと集合研修に重複する内容もあるため、プログラムの見直しを行い、集合研修は演習を中心とした内容に変更する。

2. 訪問看護師養成講習会（県委託）

3) 訪問看護師養成講習会（管理期）

- (1) 目的：社会のニーズに相応した質の高い訪問看護サービスを安定的に提供するために、訪問看護ステーションの管理者に必要な能力を高め、安定的な事業所運営と訪問看護師の人材確保・定着に繋げる。
- (2) 目標：管理者に必要な知識・技術・態度及びステーション運営の基礎を学び、管理者の役割を果たせる
- (3) 実施主体：福岡県（実施機関：福岡県ナースセンター（福岡県看護協会））
- (4) 対象者：訪問看護ステーションの管理者（管理者候補、管理的立場の看護職も含む）
- (5) 受講料：無料（資料代：10,000円）
- (6) 修了証：実施主体が受講要件を満たした者に発行
- (7) 研修プログラム

日程	講義内容	講師
8月下旬～ 開講日	訪問看護管理Cラーニング（日本看護協会 訪問看護及び介護施設等の看護管理者研修プログラム） 【内容】講義・確認テスト（視聴 8時間）	
9/27 (火)	訪問看護をめぐる動向と訪問看護に関わる諸制度・報酬	福岡県高齢者地域包括ケア推進課 若松 倫子
	訪問看護ステーションにおける管理業務の概要・管理者の役割	ウィル訪問看護ステーション 落合 実
	訪問看護ステーションにおける労務管理	オスカー社会保険労務士法人 多田 薫
10/27 * (木)	訪問看護ステーションの経営管理	楽らくサポートセンター レスピケアナース
	訪問看護ステーションにおける人材育成	山田 真理子
11/15 * (火)	チームビルディングとチームマネジメント	コミュニケーションデザイン研究所 渡邊 直子
	訪問看護導入期の初期アセスメントカスキルアップ	株式会社在宅看護実践研究所 小林 裕美
11/22 (火)	組織分析と地域アセスメントによる経営戦略 ～地域に必要とされる訪問看護ステーションとなるために～	株式会社在宅看護実践研究所 小林 裕美
	取り組み課題のアクションプラン立案・実施	
R5年2/16 (木)	実施結果のまとめ グループワーク・実践報告	株式会社在宅看護実践研究所 小林 裕美

*10/27（木）・11/15（火）は公開講座

(8) 受講状況 (人)

定員	応募者数	決定者数	受講者数	修了者数
30	37	37	36	32

公開講座 受講状況 (人)

日程	定員	応募者数	決定者数	受講者数
10/27（木）	10	8	7	6
11/15（火）	10	6	6	5

(9) アンケート結果 (％)

理解度 (N=19)	できる	やや できる	あまり できない	できない	未回答
	26.3	68.4	5.3	0.0	0.0

(％)

満足度 (N=19)	できる	やや できる	あまり できない	できない	未回答
	63.2	31.6	5.2	0.0	0.0

(％)

役立ち度 (N=19)	役立つ	やや 役立つ	あまり 役立たない	役立たない	未回答
	73.7	26.3	0.0	0.0	0.0

(10) まとめ

今年度は、研修内容を一部変更し、日本看護協会作成の事前動画教材との重複がないようプログラムを整理した。これまで、最終日の実践報告については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い紙面報告となっていたが、今年度は集合型で初めて開催することができた。演習では、自施設や自己の課題を分析・明確化して改善目標に向けてアクションプランを立案し、最終日までに各自が自施設で実践した。実践内容や自身の思考を紙面にまとめることで、受講者からは、「アクションプランの実践という課題が最も自身の成長の糧になり、今後の自信につながった」「自分の思考を整理する機会になった」等の声が聴かれた。また、「コロナ禍ということもあり、地域交流が少なく、新設のステーションとしては心細い中、顔と顔が合わせられる研修は貴重な交流の場になった。」等の意見も多く、管理者としての情報共有・連携が望まれていることが分かった。次年度も演習中心の集合研修を行うとともに、受講者だけではなく公開講座として多くの訪問看護ステーション管理者が交流できる場を設けることを検討したい。